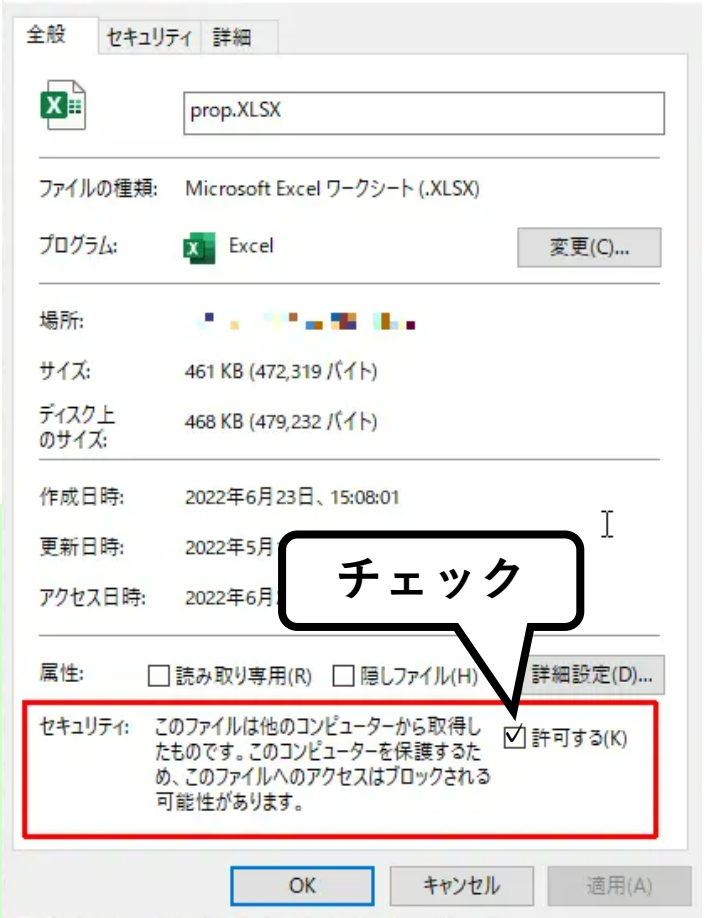
Excelの設定1：プロパティ



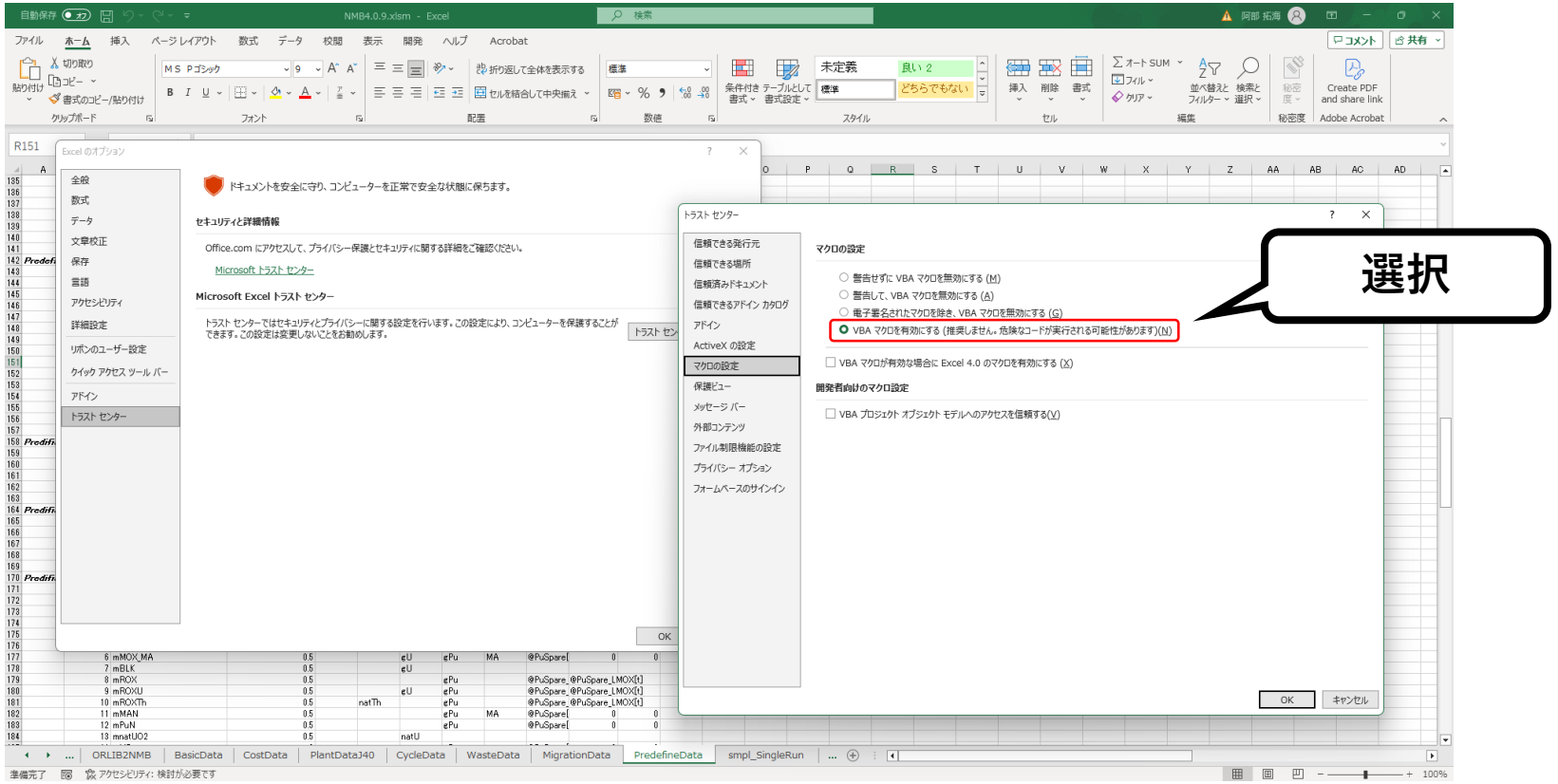


1. NMB4.0.9.xlsmを右クリックし、プロパティを開く
2. 全般タブで、「セキュリティ:このファイルは~」の「許可する」にチェックを入れる

上記の項目がなければ操作は不要

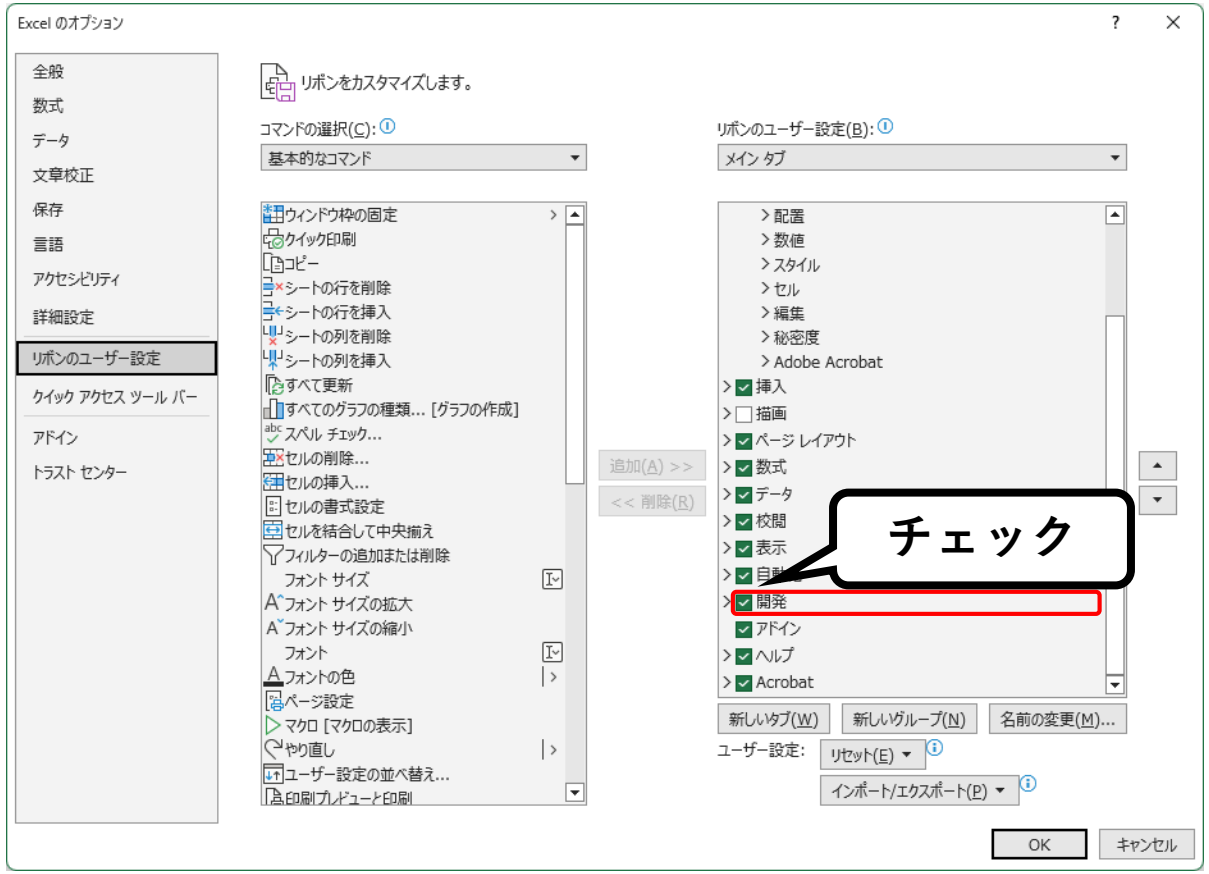
Excelの設定2:トラストセンター

ファイル→オプション→トラストセンターと進み、
「マクロの設定」から「VBAマクロを有効にする」を選ぶ



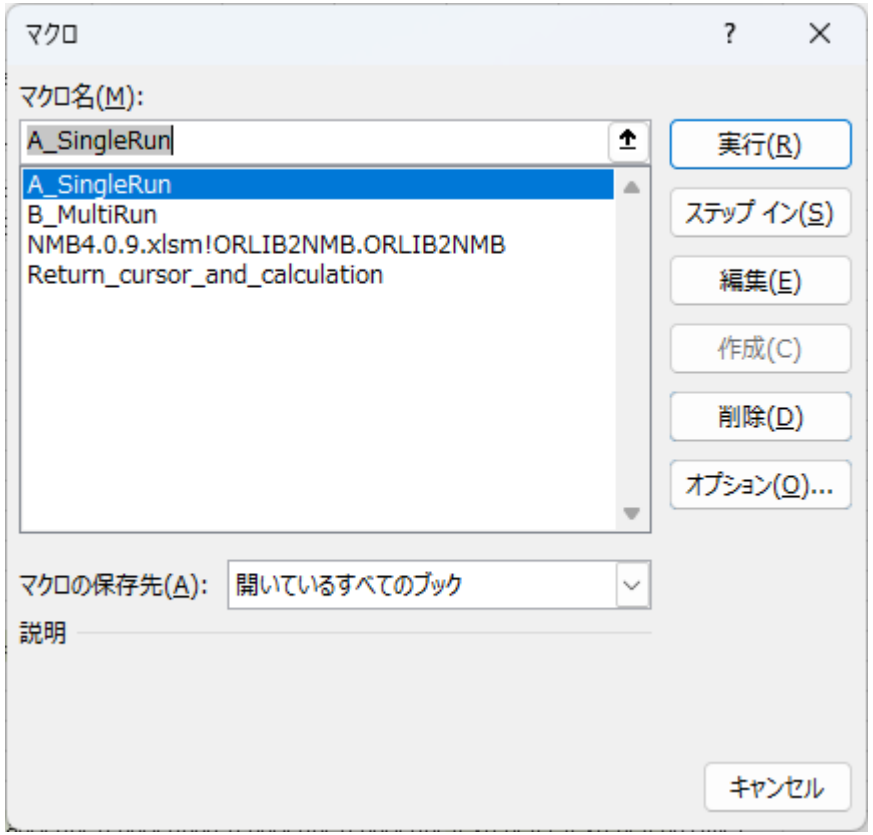
Excelの設定3：開発タブ

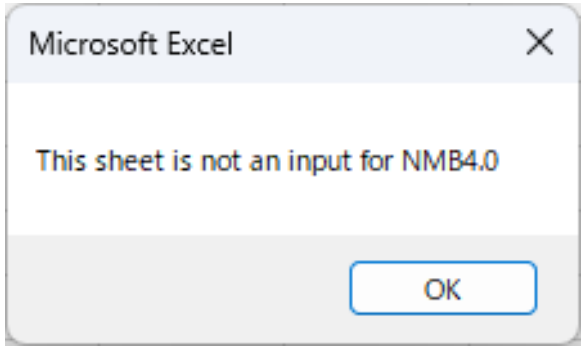
ファイル→オプション→リボンのユーザー設定と進み、
「開発」にチェックを入れる



マクロを実行する

1. NMB4.0.9.xlsm と入力ファイルを開く。
   - NMB4.0.9.xlsm と MatrixCal64.dll は同じフォルダに置く。
2. 入力シートを表示する。
3. 開発タブの「マクロ」から“A_singleRun”を実行する。





とメッセージが出ると、マクロが実行できている